

デジタルサイネージのことなら何でもお任せください。

DIGIMONI.jp

デジモニドットジェイピー



多種多様なシチュエーションでの利用が
増加しているデジタルサイネージを活用して、
さらなる集客力や売り上げUPに
貢献できるようご提案させていただきます。

デジタルサイネージ 43型 / 49型 / 55型の使用例

CM(動画)の再生も可能です。



Wifi 接続で
商品購入ページでの
商品購入手続きが可能。



楽天や自社の商品ページや予約ページなど、表示することが可能です。

プロモーションとして
動画や画像の表示が可能。



Wifi 接続で
ホームページを
表示できます。



チラシや画像を
複数枚のスライドショーで
表示できます。



リアルタイムに
細かい日程で配信設定が可能。



タッチ!

タッチ機能も
簡単に設定可能。

デジタルサイネージの5つのモデル

- ① **インフォメーション活用**：施設内のフロア案内・オフィス掲示板・運航表示・金利表示・防犯災害情報など
- ② **広告収入型モデル**：電車内広告・街頭大型ビジョン / パブリックスペースでの広告媒体
- ③ **プロモーション活用**：POP・キャンペーン告知・商品訴求・メニューボード
- ④ **空間演出活用**：プロジェクションマッピングなどお洒落な空間を演出
- ⑤ **イベント活用**：イベント / 展示会などでのスケジュール情報・案内情報

デジタルサイネージの5つのモデル

では、デジタルサイネージは具体的にどのような場所でどのような目的で活用されているのでしょうか？
街中などで見かけるデジタルサイネージの利用目的はいくつかのモデルに分類できます。
ここでは、5つのモデルに分けてご紹介します。

①インフォメーション活用

商業施設内でのフロア案内、交通機関での運行情報、金融機関での金利 / 株価情報などを表示します。

②広告活用（広告費獲得型モデル）

ビルボード（大型ビジョン）広告に加え、駅中の柱まきや車内のディスプレイなどで、
広く広告や情報を伝えたい企業や団体が活用しています。

基本的には、「メディアオーナー」と呼ばれるディスプレイを設置する場所や費用を負担した企業による
「広告費獲得による収益」を目的としたものです。

③プロモーション活用（販促モデル）

商業施設での販促に活用されるモデルです。MD（マーチャンダイジング）と呼ばれる
その時々注力商品の店頭販促に活用したり、店舗施策の紹介や告知に活用されたりしています。
デジタルサイネージが安価に導入できるようになったことに伴って、最も導入件数が伸びているモデルです。

④空間演出活用

商業施設や公共施設における空間演出に活用するモデルです。建物のリニューアルは簡単にはできませんが
デジタルサイネージならばコンテンツを変更するだけで新しいイメージや、
季節に合わせた演出などが可能になります。この演出にはプロジェクションやLED照明が利用され、
建築物や造作物、屋内屋外問わずインパクトのある空間演出を行えます。

⑤イベント活用

MICE（展示会や国際会議など大きなイベント等）で情報発信として活用するモデルです。
これは、ある一定期間開催される大きなイベントを円滑に運営するという目的で活用されます。
今後、オリンピックに向けてニーズが高くなっていくと思われます。

インフォメーション



オフィス掲示板、運航表示
金利表示、防犯災害情報など

プロモーション



POP、キャンペーン告知
商品訴求、メニューボード

イベント



イベント / 展示会などの
スケジュール情報、案内情報

広告



電車内広告、街頭大型ビジョン
パブリックスペースでの広告媒体

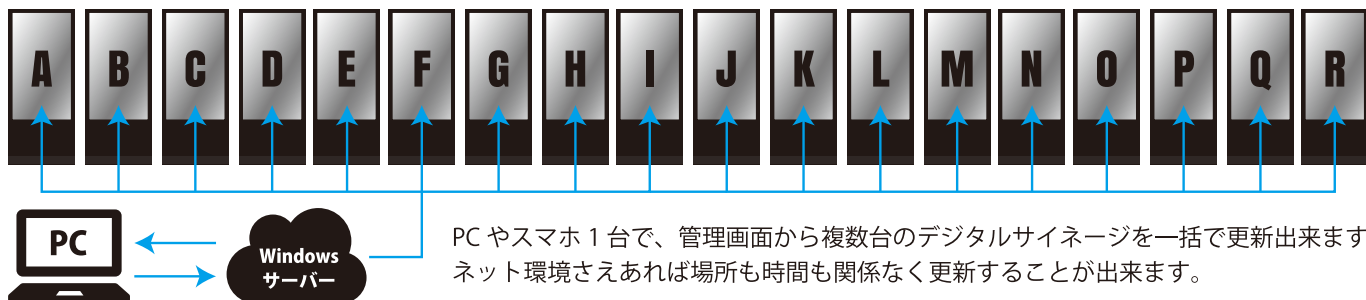
空間演出



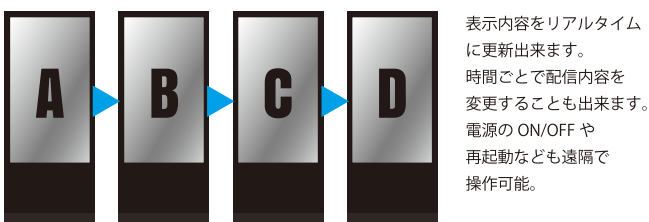
プロジェクションマッピングなど
お洒落な空間を演出。

デジタルサイネージの特徴

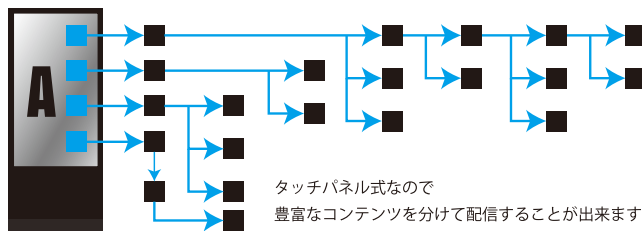
■一括管理 (複数台のモニター更新が可能です。)



■データの差し替えがリアルタイム



■豊富なコンテンツ (複数ページの設定が可能です。)



ここ数年で、様々な場所に普及しているデジタルサイネージですが、
どのようなメリットやデメリットがあるのでしょうか？
デジタルサイネージを導入するメリットとデメリットの両方をまとめてみました。

デジタルサイネージを導入するメリット

1. コストや手間の削減

データをそのままシステムに入れるだけでディスプレイに広告が表示されるため、ポスターやチラシの印刷コストはもちろん、看板などの制作・配布や張り替え作業も不要。また、印刷等による廃棄物の出ないエコなツールでもあります。

2. 顧客への訴求力が高い

デジタルサイネージの最大の武器は、動画再生能力です。複数枚の静止画の切り替え表示はもちろん、ポスターなどの静止画像よりもダイナミックな演出が可能となり、顧客への訴求力を高めます。

3. 販売促進・宣伝効果の向上

新製品やイベント案内など、タイムリーな情報提供で販売促進効果向上。デジタルサイネージは従来の看板やポスターとは違い動画や音声 (または音楽) で人の目をひきつけることができ、より高い宣伝効果が期待できます。

4. いろんな言語に対応できる

近年は海外からたくさんの観光客が日本を訪れています。しかし「言葉の壁」は海外旅行の不安のひとつ。でもデジタルサイネージならひとつのディスプレイで複数の国の言語に対応することが可能です。観光案内所やショッピングモールでも目にするタッチパネル式デジタルサイネージは、ワンタップで表示言語を切り替えることが可能です。タッチパネル式でなくても、各言語ごとの広告を切り替えながら再生することもできるので、飲食店や小売店でもインバウンド対策の一貫としてデジタルサイネージを導入する事例は増えています。

デジタルサイネージを導入するデメリット

1. 故障の可能性がある

デジタルサイネージのディスプレイは電子機器のため、設置場所を考える必要があります。デジタルサイネージを設置する場所によっては、ぶつかけたり、水が掛かったりしてしまい、修理に出さなければいけないこともあるため、注意が必要です。

※本製品には1年保証がついておりますので万が一故障してもご安心ください。

デジタルサイネージ導入事例



デジタルサイネージ価格・スペック表



43
inch

希望小売価格 **420,000** 円 (税別)



49
inch

希望小売価格 **450,000** 円 (税別)



55
inch

希望小売価格 **480,000** 円 (税別)

商品		43インチ屋内用 デジタルサイネージ	49インチ屋内用 デジタルサイネージ	55インチ屋内用 デジタルサイネージ
画像				
外観	外形寸法	1729mm x 584mm x 56mm	1809mm x 660mm x 56mm	1879mm x 735mm x 56mm
	土台寸法	608mm x 435mm x 60mm	684mm x 445mm x 60mm	761mm x 450mm x 60mm
	重量	約46kg	約49kg	約55kg
	カラー	ブラック	ブラック	ブラック
モニター詳細	スクリーンサイズ	941.184mm x 529.416mm	1073.78mm x 604mm	1209.6mm x 680.4mm
	アクティブエリア/アスペクト比	16:9	16:9	16:9
	表示画像数	1920x1080	1920x1080	1920x1080
	輝度	350cd/m2	350cd/m2	350cd/m2
	コントラスト比	2000:1	2000:1	2000:1
	視野角	89° / 89° / 89° / 89° (上/下/左/右)	89° / 89° / 89° / 89° (上/下/左/右)	89° / 89° / 89° / 89° (上/下/左/右)
タッチパネル	タッチセンサー	赤外線光学式タッチモジュール	赤外線光学式タッチモジュール	赤外線光学式タッチモジュール
	タッチ方式	タッチペン、指	タッチペン、指	タッチペン、指
	透過率	≥95%	≥95%	≥95%
	ガラス硬度	7H	7H	7H
電源 & 消費電力		100V~240V AC, ≤20W	100V~240V AC, ≤28W	100V~240V AC, ≤38W
Android マザーボード	CPU	rk3288, Cortex-A17, 1.8GHz	rk3288, Cortex-A17, 1.8GHz	rk3288, Cortex-A17, 1.8GHz
	メインメモリ	2GB	2GB	2GB
	ROM	8G (32Gまで増設可)	8G (32Gまで増設可)	8G (32Gまで増設可)
	WiFi	High-Performance WIFI	High-Performance WIFI	High-Performance WIFI
	I/Oポート	USB × 2, RJ45 × 1, WIFI × 1	USB × 2, RJ45 × 1, WIFI × 1	USB × 2, RJ45 × 1, WIFI × 1
	システム	Android 5.1.1	Android 5.1.1	Android 5.1.1
	ビデオフォーマット	AVI/MKV/MOV/MP4/MPG/TS/VOB/TRP/FLV/WMV	AVI/MKV/MOV/MP4/MPG/TS/VOB/TRP/FLV/WMV	AVI/MKV/MOV/MP4/MPG/TS/VOB/TRP/FLV/WMV
	オーディオフォーマット	MP3/AAC/WAV/WMA	MP3/AAC/WAV/WMA	MP3/AAC/WAV/WMA
	画像フォーマット	BMP/JPG/JPEG/PNG/GIF/TIF	BMP/JPG/JPEG/PNG/GIF/TIF	BMP/JPG/JPEG/PNG/GIF/TIF
	テキストフォーマット	PPT/PPTX/DOC/DOCX/PDF/XLS/XLSX	PPT/PPTX/DOC/DOCX/PDF/XLS/XLSX	PPT/PPTX/DOC/DOCX/PDF/XLS/XLSX

よくあるご質問まとめ

製品及び導入について

Q: デジタルサイネージって何ですか？

A: 看板広告やポスターなどをデジタル技術でディスプレイなどに映像を表示するシステムです。

Q: デジタルサイネージを導入を検討していますが、何を選べばよいのかまったく分かりません。

A: ヒアリングをさせていただいた上で最適な機器のご提案をいたします。

Q: タッチパネル式のデジタルサイネージは屋外でも使用できますか？

A: 屋内用のみとなります。屋外で使用すると故障の原因となりますのでご使用にならないで下さい。

Q: 納期を教えてください。

A: 製品によって異なりますが、在庫がある場合は約7日、在庫切れの場合は1カ月半～2カ月程かかります。詳しい納期は、ご注文後にご連絡させていただきますのでご確認ください。

Q: 配送料はいくらぐらいかかりますか？

A: 配送料は各モデルで異なりますので、お問い合わせください。

コンテンツ制作について

Q: デジタルサイネージのコンテンツ制作を依頼したいのですが、どうすればよいですか？

A: 制作のご依頼もお受けしておりますので、モニターを発注の際にご相談ください。

Q: 制作費用はどれくらいかかりますか？

A: 制作範囲やボリュームによって異なりますので、お客様のご要望をヒアリングさせて頂きお見積りさせていただきます。

Q: 制作から納品までの流れを教えてください。

A: はじめにヒアリングしたご要望をもとに制作を進めて参ります。手順としましては、ヒアリング → コンテンツ制作 → お客様確認 → 修正 → お客様確認 → 納品になります。詳細についてはご依頼時にお問い合わせください。

Q: モニター納品時はどんな状態になりますか？

A: 素材をご用意いただければモニターへの反映はこちらで設定対応させていただきます。

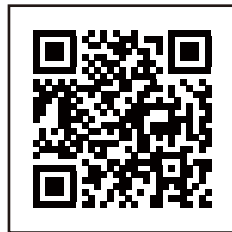
保証・修理の相談 / トラブルシューティング

Q: 製品の保証について教えてください。

A: 正常な使用状態で自然故障した場合、本製品のご購入日より1年間のメーカー保証がございます。

DIGIMONI.jp

デジモニドットジェイピー



instagram

DIGIMONI.jp
デジモニドットジェイピー

有限会社イブ DIGIMONI 事業部 〒563-0034 大阪府池田市空港1-5-1

TEL. 06-6843-1212 FAX. 06-6858-8442

受付時間 10:00 ~ 18:00 定休日:土・日・祝日

HP : <https://digimoni.jp> instagram : @digimoni.jp

メールでのお問い合わせは「info@digimoni.jp」で 24 時間受け付けております。